



一般質問

ズバリ 市政を問う

本定例会での一般質問は、3月6日から7日までの2日間行われ、10人の議員が質問しました。その質問と答弁の要旨をお知らせします。掲載は質問順としています。

具体的な通学路の対策を

山下 秀則 議員

答 危険な通学路の
解消に努めたい

問 通学路の緊急合同総点検が実施された結果とその対応は。

市長 小学校、PTA、地元行政区長などの協力の下で実施した。その結果、危険箇所は、国道7か所、県道27か所、市道60か所、その他1か所の計95か所となった。その後、市としても路面標識や舗装の改良など10か所の対策を緊急に実施した。今後も地元の協力や支援を受け、危険箇所の解消に向け努力する。

障害者自立優先 調達法の取り組みは

問 本年4月から施行されるが、地方公共団体は障害者施設の受注機会の増大を図ることが求められている。市としての取

り組みは。

市長 国や県からの通達があり次第、その法の趣旨に沿って対応していく。

LED導入促進で 地球温暖化対策を

問 温暖化対策を考える

とLEDは時代の流れと思うが、市としての取り組みは。
市長 限られた財源の中で施設の耐用年数や、更新計画等も十分考慮しながらLED化を検討していきたい。



道路の舗装が進んでいる(長崎地区)